

平成30年度杉並区事務事業評価表（1）

（00060）

事務事業名称		地域住民活動の支援				款	03	項	01	目	01	事業	007	整理番号	061					
現担当課名		地域課		係名		地域係		連絡先電話番号		3763		昨年度整理番号		061						
上位施策No・施策名											32 地域住民活動の支援と地域人材の育成		予算事業区分		既定事業					
事務事業の概要	事業開始		昭和63年度		実行計画事業		目標		05		施策		32		計画事業		01		主要事業（区政経営報告書掲載事業）	
	平成29年度担当課名		地域課		事業評価区分														一般	
	対象		区民、町会・自治会、町会連合会、地区町会連合会、地域区民センター協議会				根拠法令等		(1)		杉並区まちの絆（きずな）向上事業助成金交付要綱									
									(2)		杉並区地域区民センター協議会事業に対する補助金交付要綱									
	事業の目的・目標（対象をどのような状態にしたいのか）		町会・自治会活動の支援を通して、活動の活性化及び加入促進を図り、良好な地域社会の形成に取り組む。地域区民センター協議会事業の支援を通して、ふれあいと交流の創出や地域団体のネットワーク化を推進し、良好なコミュニティの形成に取り組む。				活動指標		指標名（1）		区政協力委託を締結した町会・自治会の割合									
								指標説明		地域区民センター協議会（7か所）の実施した事業数										
活動内容（事務事業の内容、やり方、手段）		町会・自治会の活動を支援するための各種助成等を行う。（地域活性化のために行う事業に対する助成、町会・自治会専用専用掲示板の設置等補助、町会・自治会の保有する会館の建設等助成、区屋外掲示板へのポスター掲出などの区政協力委託など）地域区民センター協議会の委員活動や事業を支援するための補助を行う。				成果指標		指標名（1）		町会・自治会加入率										
								指標説明		町会・自治会加入世帯÷区内世帯数										
								指標名（2）		事業一回当たりの参加者数										
								指標説明		地域区民センター協議会の実施した事業参加者総数÷事業実施回数										
区分		単位	平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成29年度									
			実績		計画		計画 (目標値)		実績		計画		対計画比(%)							
指標	活動指標（1）		1	%	99.4	100.0	99.4	100.0	98.8	100.0	98.8									
	活動指標（2）		2	件	389	374	352	378	372	367	98.4									
	成果指標（1）		3	%	48.9	54	47.4	54	46.6	55	86.3									
	成果指標（2）		4	人	211	195	241	216	218	219	100.9									
総事業費・コスト把握	事業費		5	千円	119,137	141,279	129,478	139,372	120,952	137,991	平成29年度 予算執行率(%)		86.8							
	(内) 投資的経費等		6	千円	0	0	0	0	0	0	特記事項									
	(内) 委託費		7	千円	44,695	48,808	48,727	49,899	48,828	49,868										
	職員数	常勤職員数		8	人	13.36	12.80	13.34	12.40	12.89	13.20									
		再任用職員数		9	人	0.00	0.00	0.00	0.40	0.43	0.00									
		非常勤職員数		10	人	5.60	5.60	5.60	5.60	5.60	6.60									
	人件費	常勤職員分		11	千円	116,860	111,962	114,217	106,169	110,738	113,401									
		再任用職員分		12	千円	0	0	0	1,756	1,904	0									
		非常勤職員分		13	千円	16,436	16,436	16,638	16,638	16,486	19,430									
	総事業費 (5+11+12+13)		14	千円	252,433	269,677	260,333	263,935	250,080	270,822										
	単位当たりコスト (14÷6)÷1)		15	円	2,539,567	2,696,770	2,619,044	2,639,350	2,531,174	2,708,220										
	財源	受益者負担分		16	千円	1	1	1	1	0	1									
		国からの補助金等		17	千円	0	0	0	0	0	0									
		都からの補助金等		18	千円	0	0	0	0	0	0									
その他の補助金等		19	千円	2,500	2,500	2,500	2,500	2,500	2,500											
特定財源計 (16+17+18+19)		20	千円	2,501	2,501	2,501	2,501	2,500	2,501											
差引：一般財源 (14-20)		21	千円	249,932	267,176	257,832	261,434	247,580	268,321											
受益者負担比率 (16÷14)		22	%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0											

平成30年度杉並区事務事業評価表（2）

				整理番号	061
平成29年度の事業実施状況	(1) 主な取組	内 容	規模	単位	事業費（千円）
		町会・自治会専用掲示板設置等補助	74	基	3,214
		町会・自治会へのまちの絆向上事業助成	16	団体	2,960
		町会・自治会への区政協力委託	159	団体	47,286
		地域区民センター協議会への補助	7	団体	54,667
		その他（町会・自治会会館建設費補助及び区屋外掲示板維持管理費等）			12,825
(2) 事業実績	<p>町会・自治会専用掲示板の設置・修繕・移設等に対する補助金の交付や、町会・自治会加入促進及び活動の活性化を目的としたまちの絆向上事業助成を実施しました。町会・自治会会館建設費助成では、会館の修繕費を2,100,600円助成しました。また、ポスターの掲示による区からのさまざまな情報提供や、回覧板による周知などを目的とした、区政協力委託事業を実施しました。</p> <p>さらに、地域区民センター協議会が実施する地域コミュニティの形成を図る事業や、地域課題の解決のために地域団体と協働で実施する事業を支援するため、協議会に対して補助金を交付しました。</p>				
事業環境の変化と方向性	事業開始当初から現在までの変化	<p>町会・自治会への加入率は長期漸減傾向となっています。町会・自治会専用掲示板設置等補助について、平成23年度に補助割合及び補助限度額の引上げを行いました。また、平成25年度より掲示板の種類などにより、補助限度額を変更し、より活用しやすい内容に変更しました。</p> <p>まちの絆向上事業助成について、平成23年度から募集の回数を年1回から3回に増やし、さらに平成27年度からは4回としました。</p> <p>地域区民センター協議会は、平成21年度から地域団体のネットワーク化を推進するため協働事業を開始しました。</p>			
	事業に対する意見（事業に対する期待・要望・苦情など）	<p>まちの絆向上事業助成について、地区町連の開催事業への対象拡大の要望のほか、掲示板の老朽化を背景として、町会・自治会専用掲示板設置等補助の予算増額を求める声が寄せられています。また、「町会・自治会加入促進、活動活性化講座」については、過去3年間の実績を踏まえ、より実効性のある内容にして欲しいとの要望がありました。</p> <p>地域区民センター協議会が協働事業を実施するにあたり、事業内容や協働相手の選定が難しいという意見があります。</p>			
	今後（3～5年）の予測と方向性	<p>町会・自治会の抱える課題として、加入率の減少や役員の高齢化・後継者不足があげられます。これまでまちの絆向上事業助成や掲示板設置等補助に取り組むなど、町会・自治会の活性化を支援してきました。平成27年度より「町会・自治会加入促進、活動活性化実践講座」を開催し、多くの関係者が参加し、今後も継続して実施して欲しいなどの意見をいただき、好評を得ています。今後は、3年間の講座の成果をもとに、さらに実効性のある事業の展開を求められています。</p> <p>地域区民センター協議会の協働事業については、恒例事業に加え地域住民ニーズに応える新たな事業の実施が期待できます。</p>			
評価と課題	<p>これまで、まちの絆向上事業助成や掲示板設置等補助に取り組むなど、町会・自治会の活性化を支援してきましたが、町会・自治会の抱える課題として、加入率の減少や役員の高齢化・後継者不足が挙げられます。そのため、平成27年度からは「町会・自治会加入促進、活動活性化講座」を開催しており、3年間で延べ約820名の方が参加しました。参加者からは、毎年開催してほしいなどの意見をいただき好評を得ています。今後は課題解決に向けて、より実効性のある企画について検討します。</p> <p>地域区民センター協議会では、地域懇談会の活用により、地域団体間のネットワークが強化され、地域の課題解決に役立つ協働事業が実施されました。</p>				
翌年度の方針	翌年度予算の方向性（見直しの視点）	I 事業コストの方向性	拡充		
		II 事業の改善の方向性	手段・方法の見直し（改善）・対象の見直し		
翌年度予算の方向性の理由・内容	<p>まちの絆向上事業助成については、対象を単一町会のみならず、地区町会連合会の実施する事業も対象とすることとし、加えてオリンピック・パラリンピック気運醸成の盛り込まれた事業には加算を行います。また、町会・自治会専用掲示板設置等補助事業についても、補助率・補助限度額を上げて、老朽化した掲示板の更新を推進します。</p> <p>平成27年度より3年間実施した「町会・自治会加入促進、活動活性化実践講座」については、3年間の実績を踏まえ、実効性のある取組として、町会・自治会活動ハンドブックの作成に向けた検討や、より広く町会活動を周知するために、杉並区町会連合会のホームページを開設するための検討を行います。</p> <p>地域区民センター協議会では、毎年継続して地域懇談会を実施し、地域の様々な団体と地域の団体同士の連携のあり方について意見交換を行います。</p>				

平成30年度杉並区事務事業評価表（1）

（00062）

事務事業名称			NPO等の活動支援				款	03	項	01	目	01	事業	009	整理番号	063
現担当課名		地域課		係名		協働推進係		連絡先電話番号		3312-2381		昨年度整理番号		063		
上位施策No・施策名											32 地域住民活動の支援と地域人材の育成		予算事業区分		既定事業	
事業開始		平成14年度		実行計画事業		目標 05		施策 32		計画事業 03		主要事業（区政経営報告書掲載事業）				
平成29年度担当課名		地域課										事業評価区分		一般		
対象		区民、NPO・ボランティア・事業者等地域活動団体				根拠法令等		(1)		杉並区NPO・ボランティア活動及び協働の推進に関する条例						
								(2)		杉並区NPO活動資金助成要綱						
事務事業の概要	事業の目的・目標（対象をどのような状態にしたいのか）				活動指標		すぎなみ協働プラザ相談件数									
	NPOを含めた協働の担い手となる多様な主体（地域活動団体）が相互に連携・協力しながら地域の課題を解決する取組が拡がり、参加と協働による地域社会づくりが進んでいる。				指標名（1）											
					指標説明		NPO支援基金普及イベント参加者数									
					指標名（2）											
活動内容（事務事業の内容、やり方、手段）				成果指標		すぎなみ協働プラザの地域活動団体への貢献度										
協働提案制度について、区からのテーマ設定型協働事業及びNPO等地域からの区民自由提案型の協働事業を募集し実施する。 NPO支援基金について、基金の普及啓発を図るとともに基金を活用したNPO活動資金助成によりNPO等の様々な地域貢献活動を支援する。 すぎなみ協働プラザを中心に関係機関と連携し、地域活動団体への支援を充実させて、協働の輪を広げる。				指標説明		利用者アンケート「役に立った」の割合										
				指標名（2）		NPO支援基金への寄附件数										
				指標説明												
区分		単位	平成27年度	平成28年度		平成29年度		平成30年度	平成29年度							
			実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画	対計画比(%)							
指標	活動指標（1）	1	件	730	700	617	700	540	700	77.1						
	活動指標（2）	2	人	1,360	1,600	1,505	1,700	1,883	1,800	110.8						
	成果指標（1）	3	%	68.0	100	74.0	100	79.0	100	79.0						
	成果指標（2）	4	件	62	60	46	70	70	73	100.0						
総事業費・コスト把握	事業費	5	千円	41,821	42,022	36,197	38,669	35,970	37,978	平成29年度 予算執行率(%)	93.0					
	(内)投資的経費等	6	千円	0	0	0	0	0	0	特記事項						
	(内)委託費	7	千円	22,119	20,836	20,355	22,170	21,960	22,256							
	職員数	常勤職員数	8	人	3.06	2.00	2.11	2.00	2.11	3.00						
		再任用職員数	9	人	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00						
		非常勤職員数	10	人	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	0.00						
	人件費	常勤職員分	11	千円	26,766	17,494	18,066	17,124	18,127	25,773						
		再任用職員分	12	千円	0	0	0	0	0	0						
		非常勤職員分	13	千円	2,935	2,935	2,971	2,971	2,944	0						
	総事業費 (5+11+12+13)	14	千円	71,522	62,451	57,234	58,764	57,041	63,751							
	単位当たりコスト (14-6)÷1)	15	円	97,975	89,216	92,762	83,949	105,631	91,073							
	財源	受益者負担分	16	千円	0	0	0	0	0	0						
		国からの補助金等	17	千円	0	0	0	0	0	0						
		都からの補助金等	18	千円	0	0	0	0	0	0						
その他の補助金等		19	千円	2,961	0	0	0	0	0							
特定財源計 (16+17+18+19)		20	千円	2,961	0	0	0	0	0							
差引：一般財源 (14-20)		21	千円	68,561	62,451	57,234	58,764	57,041	63,751							
受益者負担比率 (16÷14)	22	%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0								

平成30年度杉並区事務事業評価表（2）

				整理番号	063
平成29年度の事業実施状況	(1) 主な取組	内容	規模	単位	事業費(千円)
		すぎなみ協働プラザ運営業務委託	1	団体	19,747
		ボランティア活動支援事業補助	1	件	3,226
		NPO活動資金助成事業	9	団体	2,388
		地域活動応援サイト(地域コム)運営	1	件	1,002
		その他(すぎなみ協働プラザ維持管理・委員報酬・事務費ほか)			9,607
平成29年度の事業実施状況	(2) 事業実績	<p>協働提案制度は継続5事業を実施しました。NPO支援基金については、NPO活動資金助成として9団体に合計2,388,000円の助成金を交付し団体活動を支援しました。積極的に募金活動を行った結果、寄附件数は70件993,204円で平成28年度比1.6倍となりました。すぎなみ協働プラザでは、地域づくり勉強会や地域コムの運営、すぎなみチャリティー・フェスタやNPO等の団体交流会を開催するなど様々な形でNPO等の支援を行いました。また、平成29年度はNPOガイドブックを発行しました。</p>			
事業環境の変化と方向性	事業開始当初から現在までの変化	<p>平成14年4月に「杉並区NPO・ボランティア活動及び協働の推進に関する条例」を施行し、「杉並区NPO支援基金」、「杉並区NPO等活動推進協議会」、中間支援組織として「NPO・ボランティア活動推進センター」を設置しました。その後、平成18年4月にNPO支援センターとボランティアセンターが分離し、NPO支援センターは平成27年4月から名称を「すぎなみ協働プラザ」に変更し運営しています。現在、平成25年1月に策定された「杉並区における今後の協働の取組方針」に基づいて、新たな協働提案制度の実施やNPO活動資金助成の充実など、NPO等地域活動団体との協働に取り組んでいます。</p> <p>区内NPO法人数 平成14年度末 103 平成29年度末 337</p>			
	事業に対する意見(事業に対する期待・要望・苦情など)	<p>協働提案制度について、制度の仕組みや予算(お金の動き)と合わせて行政の課題がNPO等の側からわかりづらいとの意見があります。また、提案団体の負担軽減のため、事業報告会や事務手続き等の簡略化が求められています。</p> <p>NPO支援基金については、寄附の集め方に工夫が必要との意見をいただいています。</p> <p>すぎなみ協働プラザについては、中間支援組織としての役割を果たしきれていないのではないかと意見があります。</p>			
	今後(3~5年)の予測と方向性	<p>区内NPO法人の数は340団体前後で推移していますが、個々のNPO法人に対しては質の向上に向けた継続的な支援策が求められます。平成30年度には、中間支援組織としての役割がこれまで以上に期待されるすぎなみ協働プラザの事業者選定を行います。様々な地域活動団体の協働と参加による地域社会づくりがより一層推進されるよう、区の側面からの引き続きの支援が求められます。また、ふるさと納税の普及に伴い、NPO支援基金の更なる活用が求められることが予想されます。</p>			
評価と課題		<p>協働提案制度は、これまで一定の成果を挙げてきましたが、提案団体が提案しやすくなるよう、制度の実施方法の見直しを行います。また、すぎなみ協働プラザについては、中間支援組織としての役割を明確にし、その機能を十分に発揮できるよう体制の強化を図ります。NPO支援基金については、寄附の確保が課題となっています。基金の活用方法や寄附の使途が寄附者にわかりやすく伝わる仕組みを検討します。</p>			
翌年度の方針	翌年度予算の方向性(見直しの視点)	I 事業コストの方向性	現状維持		
		II 事業の改善の方向性	手段・方法の見直し(改善)		
翌年度の方針	翌年度予算の方向性の理由・内容	<p>協働提案制度については、総合計画・実行計画・協働推進計画の改定に合わせて、制度の見直しを行います。</p> <p>NPO支援基金については、NPO活動をより効果的に支援できるよう、その活用方法を検討するとともに寄附の使途が寄附者にとってわかりやすく伝わる仕組みを検討します。</p> <p>すぎなみ協働プラザについては、NPOを支援する中間支援組織としての役割を明確にし、協働を推進するための拠点としての機能を充実し体制を強化するため、プロポーザル方式により事業者選定を行います。</p>			

平成30年度杉並区事務事業評価表(1)

(00063)

事務事業名称		地域人材の育成				款	03	項	01	目	01	事業	010	整理番号	064		
現担当課名		地域課		係名		地域人材育成係		連絡先電話番号		4016		昨年度整理番号		064			
上位施策No・施策名										32 地域住民活動の支援と地域人材の育成		予算事業区分		既定事業			
事務事業の概要	事業開始	平成18年度	実行計画事業 目標 05 施策 32 計画事業 04														
	平成29年度担当課名	地域課						事業評価区分		一般							
	対象	区内在住、在勤、在学者(地域活動に関心・意欲のある区民)				根拠法令等		(1)		(2)		すぎなみ地域大学運営要綱					
	事業の目的・目標(対象をどのような状態にしたいのか)	多くの区民が様々な分野で地域活動に主体的に参加し、地域活動を支え、「協働の担い手」として活躍している。				活動指標		指標名(1)		指標説明		実施講座数					
	活動内容(事務事業の内容、やり方、手段)	すぎなみ地域大学の講座内容について、区民の地域活動への関心度やレベルに応じて、無理なく、しかも楽しく学べるよう、工夫を凝らしていく。修了生を地域活動につなげるため、講座に、体験学習や地域活動実践者との交流を組み入れていく。また、すぎなみ協働プラザと連携して、修了生を地域活動団体につないでいく。				指標名(2)		指標説明		受講者数							
区分		単位	平成27年度	平成28年度		平成29年度		平成30年度	平成29年度								
			実績	計画	実績	計画(目標値)	実績	計画	対計画比(%)								
指標	活動指標(1)	1	講座	38	38	37	38	37	38	97.4							
	活動指標(2)	2	人	1,316	1,200	1,074	1,200	1,115	1,200	92.9							
	成果指標(1)	3	人	338	400	316	400	297	400	74.3							
	成果指標(2)	4	%	84.7	85	86.3	86	87.1	86	101.3							
総事業費・コスト把握	事業費	5	千円	16,868	20,456	16,515	20,353	16,736	19,914	平成29年度予算執行率(%)	82.2						
	(内)投資的経費等	6	千円	0	0	0	0	0	0	特記事項							
	(内)委託費	7	千円	11,460	13,529	11,424	13,555	11,320	13,555								
	職員数	常勤職員数	8	人	2.96	2.00	2.50	3.00	3.44	3.00							
		再任用職員数	9	人	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00							
		非常勤職員数	10	人	1.16	2.00	2.06	1.00	1.00	1.00							
	人件費	常勤職員分	11	千円	25,891	17,494	21,405	25,686	29,553	25,773							
		再任用職員分	12	千円	0	0	0	0	0	0							
		非常勤職員分	13	千円	3,405	5,870	6,120	2,971	2,944	2,944							
	総事業費(5+11+12+13)	14	千円	46,164	43,820	44,040	49,010	49,233	48,631								
	単位当たりコスト((14-6)÷1)	15	円	1,214,842	1,153,158	1,190,270	1,289,737	1,330,622	1,279,763								
	財源	受益者負担分	16	千円	765	880	819	870	710	0							
		国からの補助金等	17	千円	0	0	0	0	0	0							
		都からの補助金等	18	千円	2,371	2,209	1,966	2,244	1,918	0							
その他の補助金等		19	千円	0	0	0	0	0	0								
特定財源計(16+17+18+19)		20	千円	3,136	3,089	2,785	3,114	2,628	0								
差引:一般財源(14-20)		21	千円	43,028	40,731	41,255	45,896	46,605	48,631								
受益者負担比率(16÷14)	22	%	1.7	2.0	1.9	1.8	1.4	0.0									

平成30年度杉並区事務事業評価表（2）

				整理番号	064
平成29年度の事業実施状況	(1) 主な取組	内容	規模	単位	事業費(千円)
		すぎなみ地域大学の講座企画、受講者募集、講座運営	37	講座	16,736
(2) 事業実績	<p>平成29年度は、地域活動基礎コース5講座、実践コース22講座、ステップアップコース10講座の計37講座を開講し、1,115人が受講しました。終了基準を設けている、実践コースの修了生のうち、実際に地域活動を実践している人の割合は87.1%となり、前年度よりも高い比率になっています。また、社会教育センターの事業である「すぎなみ大人塾」とも連携・協力して共同開催の講演会を実施するなど、組織間の協働も深めています。</p>				
事業環境の変化と方向性	事業開始当初から現在までの変化	<p>【杉並区区民意向調査による社会参加活動状況 「社会貢献・社会参加活動」の推移】 第37回(平成17年度) 6.3%、第38回(平成18年度) 4.3%、第39回(平成19年度) 5.2%、第40回(平成20年度) 5.9%、第41回(平成21年度) 4.3%、第42回(平成22年度) 5.2%、第43回(平成23年度) 4.9%、第44回(平成24年度) 4.8%、第45回(平成25年度) 5.3%、第46回(平成26年度) 6.8%、第47回(平成27年度) 4.8%、第48回(平成28年度) 6.5%、第49回(平成29年度) 6.3%</p>			
	事業に対する意見(事業に対する期待・要望・苦情など)	<p>講座の募集開始とともに、講座内容や修了後の活動についての問い合わせが多数あり、区民等の地域活動への参加意欲の高まりが伺えます。 受講生へのアンケート調査では、地域活動のためのコミュニケーション講座や地域活動に必要な専門知識を習得するための講座、ステップアップのための講座の充実を望む声が寄せられています。</p>			
	今後(3~5年)の予測と方向性	<p>地域大学発足から12年が経ち、区民との協働への期待や、区民の積極的な地域活動への参加の欲求から、人材育成の必要性、地域大学の充実が求められる一方、現在実施している講座の中には、本来他の主管課や団体が担うべき講座や、既に役割を果たした内容も含まれています。そのため、地域大学の今日的な役割を見直し、講座内容を精査していくとともに、委託、協働を視野に入れたすぎなみ地域大学の運営方法について検討していく必要があります。</p>			
評価と課題	<p>地域大学発足から12年が経ち、区民との協働への期待や、区民の積極的な地域活動への参加の欲求から、人材育成の必要性、地域大学の充実が求められている一方、現在実施している講座の中には、本来他の主管課や団体が担うべき講座や、既に役割を果たした内容も含まれています。そのため、地域大学の今日的な役割を見直し、講座内容を精査していくとともに、委託、協働を視野に入れたすぎなみ地域大学の運営方法について検討していく必要があります。</p>				
翌年度の方針	翌年度予算の方向性(見直しの視点)	I 事業コストの方向性	現状維持		
		II 事業の改善の方向性	手段・方法の見直し(改善)		
翌年度の方針	翌年度予算の方向性の理由・内容	<p>区民の社会参加意欲に応えるとともに、地域社会に貢献する人材や協働の担い手となる人材を育てるため、「すぎなみ地域大学」を運営します。また、協働の新たな展開に向け、修了生が地域大学で学んだ成果を地域で活かし実践できるよう、地域活動への参加をより積極的に進めていきます。さらに今後地域活動を始めようとしている方々に、地域のことや地域で活動している方々の現状を知ってもらい地域活動への第一歩を踏み出すためのきっかけづくりをします。 また、地域大学の今日的な役割を見直し、講座内容を精査していくとともに、委託、協働を視野に入れたすぎなみ地域大学の運営方法について検討していきます。</p>			

平成30年度杉並区事務事業評価表(1)

(00064)

事務事業名称		公共施設予約システム等維持管理			款	03	項	01	目	01	事業	011	整理番号	065	
現担当課名		地域課		係名	地域施設係			連絡先電話番号	3765		昨年度整理番号	065			
上位施策No・施策名										32 地域住民活動の支援と地域人材の育成		予算事業区分	既定事業		
事務事業の概要	事業開始	平成15年度													
	平成29年度担当課名	地域課										事業評価区分	一般		
	対象	施設利用者及び利用団体			根拠法令等	(1)		杉並区公共施設予約システムの利用に関する規則							
						(2)									
	事業の目的・目標(対象をどのような状態にしたいのか)	公共施設の利用申込を簡単・便利に行えるようにする ○ 公共施設の利用機会を平等に提供する。 災害被害認定調査に基づき、迅速に災証明書を発行する。			活動指標	指標名(1)		公共施設予約システムアクセス数							
					指標説明										
					指標名(2)										
					指標説明										
活動内容(事務事業の内容、やり方、手段)	公共施設予約システムの構築及び運用業務を行う ○ 被災住家等の被害認定調査の実施及び災証明書の発行業務を行う。			成果指標	指標名(1)		公共施設予約システム利用登録者数								
					指標説明										
					指標名(2)										
					指標説明										
区分		単位	平成27年度	平成28年度		平成29年度		平成30年度	平成29年度						
			実績	計画	実績	計画(目標値)	実績	計画	対計画比(%)						
指標	活動指標(1)	1 回	2,389,726	2,300,000	2,245,087	2,300,000	2,330,497	2,300,000	101.3						
	活動指標(2)	2													
	成果指標(1)	3 件	15,173	16,000	14,793	16,000	14,342	16,000	89.6						
	成果指標(2)	4													
総事業費・コスト把握	事業費	5 千円	58,439	76,161	64,514	69,868	62,849	63,575	平成29年度 予算執行率(%)	90.0					
	(内)投資的経費等	6 千円	0	0	0	0	0	0	特記事項						
	(内)委託費	7 千円	33,426	49,519	40,943	43,848	40,283	38,499							
	職員数	常勤職員数	8 人	2.69	2.60	2.55	2.30	2.51	2.65						
		再任用職員数	9 人	0.00	0.00	0.00	0.05	0.05	0.00						
		非常勤職員数	10 人	1.30	1.30	1.30	1.30	1.30	1.00						
	人件費	常勤職員分	11 千円	23,529	22,742	21,833	19,693	21,563	22,766						
		再任用職員分	12 千円	0	0	0	220	221	0						
		非常勤職員分	13 千円	3,816	3,816	3,862	3,862	3,827	2,944						
	総事業費 (5+11+12+13)	14 千円	85,784	102,719	90,209	93,643	88,460	89,285							
	単位当たりコスト (14-6)÷1	15 円	36	45	40	41	38	39							
	財源	受益者負担分	16 千円	0	0	0	0	0	0						
		国からの補助金等	17 千円	0	0	0	0	0	0						
		都からの補助金等	18 千円	0	0	0	0	0	0						
その他の補助金等		19 千円	0	0	0	0	0	0							
特定財源計 (16+17+18+19)		20 千円	0	0	0	0	0	0							
差引:一般財源 (14-20)		21 千円	85,784	102,719	90,209	93,643	88,460	89,285							
受益者負担比率 (16÷14)	22 %	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0								

平成30年度杉並区事務事業評価表（2）

			整理番号	065	
平成29年度の事業実施状況	(1) 主な取組	内 容	規模	単位	事業費（千円）
		公共施設予約システム運用業務委託			
		端末回線料、機器リース料の支出			23,646
		被災者情報管理（機器リース料の支出、保守業務委託）			1,088
		その他（システム維持管理消耗品の購入等）			6,385
平成29年度の事業実施状況	(2) 事業実績	<p>平成29年度は利用者の支障となるシステムの障害や停止はありませんでした。より安定した運用が可能となるよう公共施設予約システムの改修を計画的に進めました。公共施設予約システムの利用者登録更新手続きについて、利用者毎に個別で行っていた郵送での周知から、システムのお知らせ画面及び広報すぎなみ等での周知に変更しました。</p>			
事業環境の変化と方向性	事業開始当初から現在までの変化	<p>○公共施設予約システムは、平成15年(11月利用分)から集会施設、平成17年(6月利用分)からスポーツ施設の予約受付を開始しました。平成22年1月にサーバ等の機器交換を、平成26年10月にシステムの更新を行いました。 ○被災者情報システムは、平成18年度から運用を開始しました。平成26年度にライセンス追加を実施し、当該事務の更なる迅速化に努めました。</p>			
	事業に対する意見（事業に対する期待・要望・苦情など）	<p>○公共施設予約システムについて、操作方法に関する問い合わせのほか、最大申込件数（5件）の拡大や予約開始時期の早期化等の要望があります。</p>			
	今後（3～5年）の予測と方向性	<p>地域コミュニティ施設の整備に伴い、公共施設予約システムの改修が必要になります。公共施設予約システムの更新時期等を検討していくことが必要です。</p>			
	評価と課題	<p>公共施設予約システムを平成26年度に更新してから3年程が経過し、システムの利用に関する問い合わせは少なくなっています。今後も安定的なシステム運用を行っていくとともに、スマートフォン対応などの課題についても整理していきます。</p>			
翌年度の方針	翌年度予算の方向性（見直しの視点）	I 事業コストの方向性	現状維持		
	II 事業の改善の方向性	手段・方法の見直し（改善）			
翌年度の方針	翌年度予算の方向性の理由・内容	<p>公共施設予約システムについて、利用者等の意見を踏まえながら、必要な改修を行います。</p>			

平成30年度杉並区事務事業評価表(1)

(00074)

事務事業名称 地域集会施設等維持管理				款 03	項 01	目 03	事業 004	整理番号 080			
現担当課名 地域課		係名 地域施設係		連絡先電話番号 3765		昨年度整理番号 079					
上位施策No・施策名 32 地域住民活動の支援と地域人材の育成							予算事業区分	既定事業			
事業開始 昭和54年度		実行計画事業 目標 05 施策 32 計画事業 02									
平成29年度担当課名 地域課						事業評価区分 一般					
対象 施設利用者及び利用団体		根拠法令等 (1) 地方自治法第225条、第244条、第244条の2 (2) 杉並区立地域区民センター及び集会所条例、同条例施行規則									
事務事業の概要	事業の目的・目標(対象をどのような状態にしたいのか)		活動指標								
	地域住民の活動拠点である地域区民センター、区民集会所、区民会館及び区民事務所会議室において、区民相互の交流や自主的な活動が行われるよう適切な施設の維持管理、運営を行う。		指標名(1) 有料利用者数								
			指標説明								
			指標名(2) 施設利用回数								
活動内容(事務事業の内容、やり方、手段)		指標説明									
地域区民センター、区民集会所、区民会館及び区民事務所会議室を良好な状態で利用者に供するための維持管理業務を行う。区民や区民団体等を対象とした各施設内の集會室、和室、ホール及び会議室等の貸出業務を行う。		成果指標									
		指標名(1) 施設利用率									
		指標説明									
		指標名(2)									
		指標説明									
区分	単位	平成27年度	平成28年度		平成29年度		平成30年度	平成29年度			
		実績	計画	実績	計画(目標値)	実績	計画	対計画比(%)			
指標	活動指標(1)	1	人	1,193,408	1,200,000	1,340,704	1,300,000	1,246,363	1,300,000	95.9	
	活動指標(2)	2	回	196,008	0	191,571	0	176,945	0	0.0	
	成果指標(1)	3	%	54.5	56	53.3	56	52.0	56	92.9	
	成果指標(2)	4									
総事業費・コスト把握	事業費	5	千円	936,552	1,018,053	925,456	1,015,862	951,660	1,041,168	平成29年度 予算執行率(%) 93.7	
	(内)投資的経費等	6	千円	0	0	0	0	0	0	特記事項	
	(内)委託費	7	千円	731,580	778,107	726,894	760,335	736,792	816,797		
	職員数	常勤職員数	8	人	16.29	15.60	16.75	14.80	15.65	16.07	
		再任用職員数	9	人	0.00	0.00	0.00	0.55	0.58	0.00	
		非常勤職員数	10	人	9.10	9.10	9.10	9.10	9.10	8.40	
	人件費	常勤職員分	11	千円	142,489	136,453	143,414	126,718	134,449	138,057	
		再任用職員分	12	千円	0	0	0	2,415	2,568	0	
		非常勤職員分	13	千円	26,709	26,709	27,036	27,036	26,790	24,730	
	総事業費(5+11+12+13)	14	千円	1,105,750	1,181,215	1,095,906	1,172,031	1,115,467	1,203,955		
	単位当たりコスト((14-6)÷1)	15	円	927	984	817	902	895	926		
	財源	受益者負担分	16	千円	146,911	246,173	164,095	166,082	166,741	178,422	
		国からの補助金等	17	千円	0	0	0	0	0	0	
		都からの補助金等	18	千円	0	0	0	0	0	0	
その他の補助金等		19	千円	0	0	0	0	0	0		
特定財源計(16+17+18+19)		20	千円	146,911	246,173	164,095	166,082	166,741	178,422		
差引:一般財源(14-20)		21	千円	958,839	935,042	931,811	1,005,949	948,726	1,025,533		
受益者負担比率(16÷14)	22	%	13.3	20.8	15.0	14.2	14.9	14.8			

平成30年度杉並区事務事業評価表（2）

				整理番号	080
平成29年度の事業実施状況	(1) 主な取組	内 容	規模	単位	事業費（千円）
		地域区民センター施設維持運営業務委託	7	館	338,055
		区民集会所施設維持運営業務委託	12	所	169,086
		区民会館施設維持管理業務委託	3	館	73,750
		光熱水費の支出	33	所	91,408
		その他（施設修繕・消耗品購入 ほか）			279,361
	(2) 事業実績	下高井戸区民集会所について、平成29年4月から指定管理による運営を開始しました。平成29年9月に馬橋区民集会所を、平成30年4月に天沼区民集会所を新たに開所しました。			
事業環境の変化と方向性	事業開始当初から現在までの変化	地域区民センター及び区民集会所については、平成14・15年度に運営協議会による運営から民間事業者への業務委託に変更しました。平成19年度には契約方式を見直し、建物総合管理委託について長期継続契約を導入しました。なお、高井戸地域区民センターは平成24年5月から、下高井戸区民集会所は平成29年4月から、指定管理者による運営を行っています。 区民会館については、平成26年度から全ての会館で、区の直営から民間事業者への業務委託に切り替えました。また平成28年3月に和田堀会館を廃止しました。 区民事務所会議室は、他の行政目的への転用を行い、18所から9所になっています。			
	事業に対する意見（事業に対する期待・要望・苦情など）	○例年、建物総合管理委託の受託事業者の接客向上や施設整備（備品類の購入、防音設備、喫煙場所）について要望があります。 ○住宅地に立地している施設については、利用者のマナー（喫煙や騒音）に対して、近隣住民から苦情が寄せられています。特に、無人施設である区民事務所会議室に関する苦情が多くなっています。 行政による優先予約に対し、他利用者への配慮をしてほしい旨の意見が寄せられています。			
	今後（3～5年）の予測と方向性	杉並区立施設再編整備計画等に基づき、地域集会施設の再編整備を行っていく予定です。平成31・32年度には西荻地域区民センターの大規模改修を、平成33年度には（仮称）永福三丁目複合施設の整備及び阿佐谷地域区民センターの移転整備を行います。			
	評価と課題	地域集会施設の中には、老朽化に伴い、更新時期を迎えているものが多くあります。これらについて、杉並区立施設再編整備計画等に基づき、計画的に改修や再編整備を行っていきます。			
翌年度の方針	翌年度予算の方向性（見直しの視点）	I 事業コストの方向性	現状維持		
		II 事業の改善の方向性	手段・方法の見直し（改善）		
	翌年度予算の方向性の理由・内容	平成30・31年度に高井戸地域区民センター広場等の整備を行います。			

平成30年度杉並区事務事業評価表（1）

（00717）

事務事業名称 (仮称)馬橋複合施設の整備			款 03	項 01	目 04	事業 005	整理番号 083			
現担当課名	地域課	係名	地域施設係			連絡先電話番号	3769	昨年度整理番号	083	
上位施策No・施策名 32 地域住民活動の支援と地域人材の育成						予算事業区分	投資事業			
事業開始	平成28年度	実行計画事業	目標 05	施策 32	計画事業 02					
平成29年度担当課名	地域課					事業評価区分	施設維持管理			
対象	施設利用者及び利用団体等		根拠法令等	(1)	地方自治法第225条、第244条、第244条の2					
				(2)	杉並区立地域区民センター及び区民集会所条例、同条例施行規則					
事務事業の概要	事業の目的・目標(対象をどのような状態にしたいのか)		活動指標	新築工事の進捗状況						
	馬橋区民集会所を複合施設として整備することにより、多世代の交流及び活動の拡大を図る。		指標名(1)	工事竣工時を100%とした場合の出来高の割合						
			指標説明							
			指標名(2)							
活動内容(事務事業の内容、やり方、手段)		指標説明								
地域住民の活動拠点となる馬橋区民集会所について、高齢者の活動拠点であるゆうゆう館との複合施設として整備する。		成果指標								
		指標名(1)								
		指標説明								
		指標名(2)								
		指標説明								
区分	単位	平成27年度	平成28年度		平成29年度		平成30年度	平成29年度		
		実績	計画	実績	計画(目標値)	実績	計画	対計画比(%)		
指標	活動指標(1)	1	%	50	50	100	100	0	100.0	
	活動指標(2)	2								
	成果指標(1)	3								
	成果指標(2)	4								
総事業費・コスト把握	事業費	5	千円	69,513	68,696	71,879	71,743	0	平成29年度 予算執行率(%)	
	(内)投資的経費等	6	千円	0	0	0	0	0	特記事項	
	(内)委託費	7	千円	69,513	68,696	68,000	67,999	0		
	職員数	常勤職員数	8	人	0.00	0.06	0.15	0.17	0.00	
		再任用職員数	9	人	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
		非常勤職員数	10	人	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	人件費	常勤職員分	11	千円	0	514	1,284	1,460	0	
		再任用職員分	12	千円	0	0	0	0	0	
		非常勤職員分	13	千円	0	0	0	0	0	
	総事業費(5+11+12+13)		14	千円	69,513	69,210	73,163	73,203	0	
	単位当たりコスト((14-6)÷1)		15	円	1,390,260	1,384,200	731,630	732,030	0	
	財源	受益者負担分	16	千円	0	0	0	0	0	
		国からの補助金等	17	千円	0	0	0	0	0	
		都からの補助金等	18	千円	0	0	0	0	0	
その他の補助金等		19	千円	0	0	0	0	0		
特定財源計(16+17+18+19)		20	千円	0	0	0	0	0		
差引:一般財源(14-20)		21	千円	69,513	69,210	73,163	73,203	0		
受益者負担比率(16÷14)		22	%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		

平成30年度杉並区事務事業評価表（2）

整理番号 083

平成29年度の事業実施状況	(1) 主な取組	内 容	規模	単位	事業費（千円）
		建築工事			67,999
		初度備品の購入			2,030
		初度消耗品の購入			1,714
		その他（ ）			
(2) 事業実績	平成29年7月に竣工、9月に開所しました。				

事業環境の変化	事業開始当初から現在までの変化	
	事業に対する意見（事業に対する期待・要望・苦情など）	
	今後の予測	
評価と課題	<p>開所後も近隣住民からの要望を踏まえて、目隠しシールを貼付するなど周辺への配慮を行いながら運用しています。</p> <p>今後も、設計時に想定した機能が発揮できるよう、関係課間で調整しながら運用していきます。</p>	

中長期的な改善・見直しの方向	今後の方向性（見直しの視点）	I 事業コストの方向性	
		II 事業の改善の方向性	
	今後の進め方		

平成30年度杉並区事務事業評価表(1)

(00739)

事務事業名称 阿佐谷地域区民センターの移転整備				款 03	項 01	目 04	事業 006	整理番号 084		
現担当課名 地域課		係名 地域施設係		連絡先電話番号 3769		昨年度整理番号				
上位施策No・施策名 32 地域住民活動の支援と地域人材の育成						予算事業区分 投資事業				
事業開始 平成27年度		実行計画事業 目標 05 施策 32 計画事業 02								
平成29年度担当課名 地域課							事業評価区分 一般			
対象 施設利用者及び利用団体等		根拠法令等 (1) (2)		地方自治法第225条、第244条、第244条の2 杉並区立地域区民センター及び区民集会所条例、同条例施行規則						
事務事業の概要	事業の目的・目標(対象をどのような状態にしたいのか) 阿佐谷地域区民センターの移転整備を行う。阿佐谷地域区民センターと阿佐谷児童館を複合化し整備することで、多世代の交流を図るとともに、立体都市公園制度を活用することで、新たなみどりを創出し、みどりと一体化した施設とする。		活動指標 指標名(1) 指標説明 指標名(2) 指標説明		移転改築工事の進捗状況 工事竣工時を100%とした場合の出来高の割合					
	活動内容(事務事業の内容、やり方、手段) 阿佐谷地域区民センターについて、旧阿佐谷やき公園プールの敷地を活用し移転・改築を行い、阿佐谷児童館との複合化を図るとともに、屋上に公園を整備する。		成果指標 指標名(1) 指標説明 指標名(2) 指標説明							
区分		単位	平成27年度 実績	平成28年度 計画 実績		平成29年度 計画(目標値) 実績		平成30年度 計画	平成29年度 対計画比(%)	
指標	活動指標(1)	1 %	0	0	0	0	0	0	0.0	
	活動指標(2)	2								
	成果指標(1)	3								
	成果指標(2)	4								
総事業費・コスト把握	事業費	5 千円	0	0	0	8,739	7,346	45,543	平成29年度 予算執行率(%) 84.1	
	(内)投資的経費等	6 千円	0	0	0	0	0	0	特記事項 契約時の依頼額と落札額の差によるものです。	
	(内)委託費	7 千円	0	0	0	7,457	6,118	44,613		
	職員数	常勤職員数	8 人	0.00	0.00	0.00	0.20	0.23		0.48
		再任用職員数	9 人	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00
		非常勤職員数	10 人	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00
	人件費	常勤職員分	11 千円	0	0	0	1,712	1,976		4,124
		再任用職員分	12 千円	0	0	0	0	0		0
		非常勤職員分	13 千円	0	0	0	0	0		0
	総事業費(5+11+12+13)		14 千円	0	0	0	10,451	9,322		49,667
	単位当たりコスト((14-6)÷1)		15 円	0	0	0	0	0		0
	財源	受益者負担分	16 千円	0	0	0	0	0		0
		国からの補助金等	17 千円	0	0	0	0	0		0
		都からの補助金等	18 千円	0	0	0	0	0		0
その他の補助金等		19 千円	0	0	0	0	0	0		
特定財源計(16+17+18+19)		20 千円	0	0	0	0	0	0		
差引:一般財源(14-20)		21 千円	0	0	0	10,451	9,322	49,667		
受益者負担比率(16÷14)	22 %		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		

平成30年度杉並区事務事業評価表（2）

整理番号 084

		内 容	規模	単位	事業費（千円）
平成29年度の事業実施状況	(1) 主な取組	基本設計			5,440
		その他（機械警備委託ほか）			1,906
	(2) 事業実績	意見交換会や住民説明会を開催し、地域住民や利用者等の意見を聞きながら、設計を行ってきました。			
事業環境の変化と方向性	事業開始当初から現在までの変化	杉並第一小学校の近隣病院の移転・建替え計画を受けて、平成29年度に新たに杉並第一小学校等施設整備等方針を策定しました。			
	事業に対する意見（事業に対する期待・要望・苦情など）	工事に際して、騒音や振動、車両進入経路の安全確保に関する要望等があります。			
	今後（3～5年）の予測と方向性	平成33年度に複合施設を開設する予定です。			
	評価と課題	複合施設の設計にあたっては、関係課間で緊密な連携を図りながら行ってきました。今後も引き続き、地域住民や利用者等の意見を十分に聞くとともに、関係課間で必要な連携を図っていきながら、旧阿佐谷けやき公園プールの解体、複合施設の設計・工事・開設準備等を進めていきます。			
翌年度の方針	翌年度予算の方向性の理由・内容	I 事業コストの方向性	現状維持		
		II 事業の改善の方向性	手段・方法の見直し（改善）		
		建築工事等に必要予算を計上していきます。			

平成30年度杉並区事務事業評価表（1）

（00740）

事務事業名称 (仮称) 永福三丁目複合施設の整備				款 03	項 01	目 04	事業 007	整理番号 086		
現担当課名 地域課		係名 地域施設係		連絡先電話番号 3769		昨年度整理番号				
上位施策No・施策名 32 地域住民活動の支援と地域人材の育成						予算事業区分 投資事業				
事業開始 平成28年度		実行計画事業 目標 05 施策 32 計画事業 02								
平成29年度担当課名 地域課							事業評価区分 一般			
対象 施設利用者及び利用団体等		根拠法令等 (1) (2)		地方自治法第225条、第244条、第244条の2 杉並区立施設再編整備計画						
事務事業の概要	事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか) 乳幼児親子や中・高校生の居場所スペースを含む地域コミュニティ施設を永福図書館との複合施設として整備し、多世代の交流及び活動の拡大を図る。		活動指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明		新築工事の進捗状況 工事竣工時を100%とした場合の出来高の割合					
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段) 永福体育館移転後の跡地に、永福図書館、地域コミュニティ施設及び保育施設の複合施設を整備する。		成果指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明							
区分		単位	平成27年度 実績	平成28年度 計画 実績		平成29年度 計画 (目標値) 実績		平成30年度 計画	平成29年度 対計画比 (%)	
指標	活動指標 (1)	1 %		0	0	0	0	0	0.0	
	活動指標 (2)	2								
	成果指標 (1)	3								
	成果指標 (2)	4								
総事業費・コスト把握	事業費	5 千円		0	0	11,852	10,897	11,043	平成29年度 予算執行率 (%) 91.9	
	(内) 投資的経費等	6 千円		0	0	0	0	0	特記事項	
	(内) 委託費	7 千円		0	0	11,852	10,897	11,043		
	職員数	常勤職員数	8 人		0.00	0.00	0.15	0.17	0.12	
		再任用職員数	9 人		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
		非常勤職員数	10 人		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	人件費	常勤職員分	11 千円		0	0	1,284	1,460	1,031	
		再任用職員分	12 千円		0	0	0	0	0	
		非常勤職員分	13 千円		0	0	0	0	0	
	総事業費 (5+11+12+13)	14 千円		0	0	13,136	12,357	12,074		
	単位当たりコスト ((14-6)÷1)	15 円		0	0	0	0	0		
	財源	受益者負担分	16 千円		0	0	0	0	0	
		国からの補助金等	17 千円		0	0	0	0	0	
		都からの補助金等	18 千円		0	0	0	0	0	
その他の補助金等		19 千円		0	0	0	0	0		
特定財源計 (16+17+18+19)		20 千円		0	0	0	0	0		
差引：一般財源 (14-20)		21 千円		0	0	13,136	12,357	12,074		
受益者負担比率 (16÷14)	22 %			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		

平成30年度杉並区事務事業評価表（2）

			整理番号	086	
平成29年度の事業実施状況	(1) 主な取組	内 容	規模	単位	事業費(千円)
		地盤調査・敷地測量			1,179
		基本設計			5,014
		実施設計			4,704
		その他()			
(2) 事業実績	地盤調査や敷地測量を行ったほか、住民説明会を開催し、地域住民や利用者等の意見を聞きながら設計を行ってきました。				
事業環境の変化と方向性	事業開始当初から現在までの変化	図書館と一体で指定管理者による管理が行えるよう運用面を想定し、設計を行っています。			
	事業に対する意見(事業に対する期待・要望・苦情など)	近隣住民から、施設運営に伴う騒音や利用者の視線、利用者動線への配慮を求める要望があります。			
	今後(3~5年)の予測と方向性	平成33年度に複合施設を開設する予定です。			
	評価と課題	当該施設は、永福図書館、地域コミュニティ施設及び保育施設の複合施設です。必要な機能等を反映させるため、関係課間で緊密な連携を図りながら設計を行っています。特に図書館との複合化については、相互補完が可能な設計にしていきます。今後は、地域コミュニティ施設の運営管理及び当該施設で展開する事業について関係課間の調整を進めていきます。			
翌年度の方針	翌年度予算の方向性(見直しの視点)	I 事業コストの方向性	現状維持		
		II 事業の改善の方向性	手段・方法の見直し(改善)		
	翌年度予算の方向性の理由・内容	建築工事等に必要予算を計上していきます。			